

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	真田を生かしたまちづくり事業
事業主体 (連絡先)	上田市教育委員会 (0268-23-6362)
事業区分	(3) 教育、文化の振興
事業タイプ	ハード
総事業費	5,267,376 円 (うち支援金: 2,633,000 円)

事業内容

増加傾向にある観光客(参考: 上田城跡内市立博物館観覧者数 H26年 59,177人→H27年 86,520人)について、史跡上田城跡及び真田氏に関連した文化財の歴史的価値を広く周知し、より理解を深めるため、またボランティアガイド等がこれを活用することにより、説明内容の質の向上等が期待できるため、説明板の増設、新設及び修繕を実施した。



【新設した説明板】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①ボランティアガイドやツアーガイドは、新たに設置した説明板を利用しながら城跡の案内を行っており、来場者の上田城跡に対する理解に寄与することができた。
- ②上田城跡以外の真田氏に関連した指定文化財についても、観光客は増加している。未設置又は読みづらくなっていた説明板の整備を行ったことで、観光客や地域住民の文化財に対する理解を深める一助となることができた。

- ①上田城跡公園内説明板 13 基増設
- ②真田氏関連の指定文化財説明板等の修繕 10 基及び新設 8 基

【目標・ねらい】

※自己評価 【B】

【理由】
増加傾向の観光客、各種ガイド、地域住民が文化財に対する理解を深めることに寄与している。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

観光客だけでなく、住民も文化財について理解を深める事となり、地域の文化財に対する関心や意識が向上する。今後は、文化財の次世代への継承と、文化財を利用した地域の活性化につながるよう、真田氏関連の文化財以外についても説明板整備を進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある